



リモートグラフィックスソリューション

# ELSA VIXEL

---

評価ガイド

株式会社 エルザジャパン

[www.elsa-jp.co.jp](http://www.elsa-jp.co.jp)

Version1.0

<b>1</b>	<b>ネットワークの選択</b> .....	<b>p.3</b>
	ダイレクト接続 同一セグメント内で接続 インターネット(ルータ)経由で接続	
<b>2</b>	<b>起動前の確認事項</b> .....	<b>p.4</b>
	モニタ接続の確認 ネットワーク接続の確認 キーボード、マウスの確認 OSDの変更	
<b>3</b>	<b>IPアドレスの設定</b> .....	<b>p.5</b>
	スタティックIPを設定する ホストカードのIPアドレスを割り当てる	
<b>4</b>	<b>接続</b> .....	<b>p.6</b>
	ホストディスカバリを使用する 接続先を指定する	
<b>5</b>	<b>帯域の設定</b> .....	<b>p.7</b>
	低帯域でELSA VIXELを使用する	
<b>6</b>	<b>画質とフレームレートの調整</b> .....	<b>p.8</b>
	Minimum Image QualityとMaximum Initial Image Qualityの調整	
<b>7</b>	<b>リモートパワーオン</b> .....	<b>p.9~10</b>
	パワーオンケーブルを使用する PCIe経由で起動する ホストのLANカードにマジックパケットを送る	
<b>8</b>	<b>Tips</b> .....	<b>p.10~12</b>
	PCが確実に起動しているか確認する方法 設定を初期化する PC以外の機器を接続する	
<b>9</b>	<b>FAQ</b> .....	<b>p.13~14</b>
	Q1. VIXELの規定値 Q2. 使用するポート Q3. NATは使えますか？ Q4. OSDやWebインターフェースにパスワードで保護することは出来ますか？	
<b>10</b>	<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>p.15</b>
	接続に関するトラブル	

ELSA VIXEL H200とELSA VIXEL D200を接続する方法を決めます。

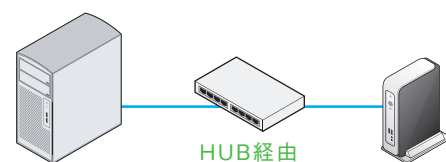
## 1. ダイレクト接続

ELSA VIXEL D200とELSA VIXEL H200をLANケーブルで直接接続します。  
この場合、IPアドレスはあらかじめ設定しておくか、電源投入後2分以上まってデフォルト値が割り当てられるのを待ちます。



## 2. 同一セグメント内で接続

ELSA VIXEL D200とELSA VIXEL H200をHUB経由で接続します。  
DHCPサーバーがある場合は自動的にIPアドレスが割りふられます。  
スタティックIPを設定する場合は「3-1スタティックIPを設定する」を参照してください。



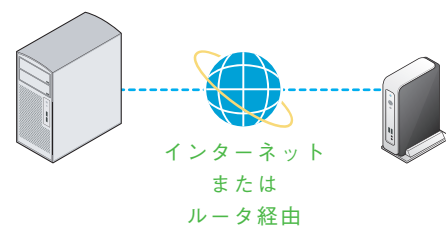
## 3. インターネット(ルータ)経由で接続

ELSA VIXEL D200とELSA VIXEL H200をルータ越し、またはインターネット越しに接続します。

ELSA VIXEL D200とELSA VIXEL H200の間にルータが設置される場合は、IPSecの packets が通過

できるようにファイアーウォールを設定してください。

インターネット経由で接続する場合は、ハードウェアVPNを使用してネットワーク同士を接続してください。



## 2 起動前の確認事項



### 1. モニタ接続の確認をします

ホストカードとグラフィックスカードの付属のケーブルで接続してください。

ケーブルの1番をグラフィックスカードのプライマリのDVI-Dコネクタに接続してください。

ポータルにモニタを接続する場合は、DVI-1にモニタを接続してください。

ホストカードとグラフィックスカード、ポータルの接続が正しくないと、接続後画面が出なくなります。

必ず「グラフィックスカードのプライマリ」「ホストカードのケーブル1」「ポータルの出力のDVI1」の組み合わせで接続してください。

2画面接続する場合は、「セカンダリ」「ケーブル2」「ポータルDVI2」をつないでください。

### 2. ネットワーク接続の確認

ホストカードにLANケーブルが接続されているか確認してください。

### 3. キーボード、マウスの確認

キーボードとマウスをポータルに接続してください。

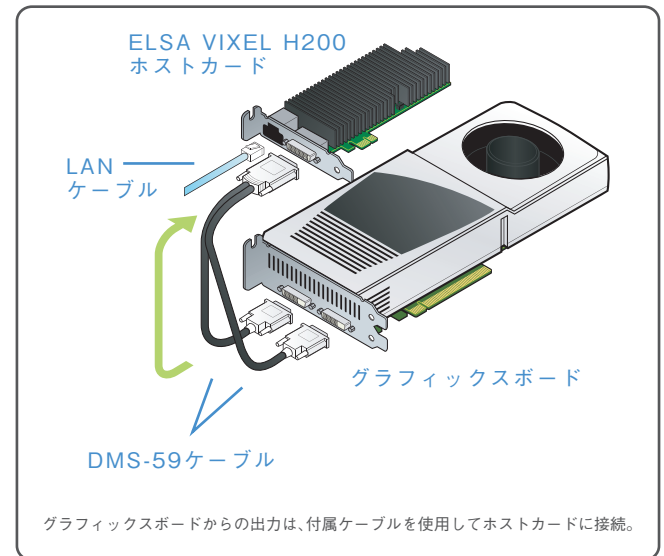
また、PC本体にキーボードが接続されていないと起動が途中で止まる機種もありますので、お使いのPCのマニュアル等を確認して必要であればキーボードを接続してください。

### 4. OSDの変更

ポータルのOSDに表示を日本語に変えます。同時にキーボードもお使いのキーボードに合わせて変更してください。

「Option」-「Configuration」-「Language」でプルダウンから日本語を選択してください。同時に「Keyboard Layout」からお使いのキーボードの種類に合わせて選択してください。リセット後反映されます。

ホストカードとグラフィックスボードの接続方法



ELSA VIXELのIPアドレスはデフォルトでDHCPを使用するようになっています。

DHCPサーバーがない場合は、電源投入後約2分経過するとスタティックIPが割り当てられます。割り当てられるIPは下記の通りです。

•ELSA VIXEL H200	ホストカード	192.168.1.100
•ELSA VIXEL D200	デスクトップポータル	192.168.1.50

### 3-1. スタティックIPを設定する

ポータルのIPアドレスを割りあてます。以下のどちらかの方法で設定してください。

- 1) ポータルのOSD (On Screen Display) の画面で「オプション」-「設定」-「ネットワーク」を開きます。「DHCPを使用する」のチェックを外してIPアドレスを設定します。必要に応じてサブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSなどを設定します。
- 2) PCのWebブラウザからポータルのIPアドレスにアクセスしてWebインターフェースを開きます。「Configuration」-「Network」を開いてIPアドレス等の設定を行います。

### 3-2. ホストカードのIPアドレスを割り当てる

#### 1)DHCPがある場合

ホストカードに割り当てられたIPアドレスはポータルから検索します。

ポータルのOSD画面で「オプション」-「設定」-「ディスカバリ」で「ディスカバリを有効にする」と「ホストディスカバリを有効にする」にチェックを入れます。

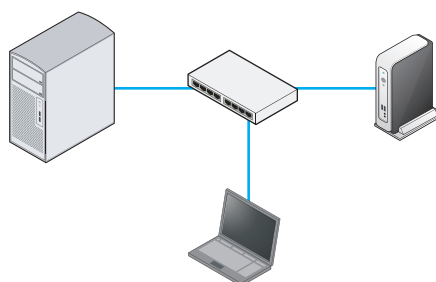
「OK」をクリックしてリセットした後、接続ボタンを押すと画面にホストカードのIPアドレスが表示されます。最初の設定は、ポータルとホストは同じセグメントないで行ってください。

次に、PCのWebブラウザからホストカードのIPアドレスにアクセスしてWebインターフェースを開きます。「Configuration」-「Network」を開いてIPアドレス等の設定を行います。

#### 2)DHCPが無い場合

電源投入後約2分待つとホストカードにデフォルトIP(192.168.1.100)が割り当てられます。同じネットワークアドレスを持つPCを用意して、ホストカードのWebインターフェースを開きます。

「Configuration」-「Network」を開いてIPアドレス等の設定を行います。「Apply」をクリックして設定を保存したらPCを再起動してください。



## 1. ホストディスカバリを使用する

同一セグメント内にホストとポータルがある場合は、接続可能はホストを検索して一覧から選択できます。

ポータルのOSD画面で「オプション」-「設定」-「ディスカバリ」で「ディスカバリを有効にする」と「ホストディスカバリを有効にする」にチェックを入れます。

「OK」をクリックしてリセットした後、接続ボタンを押すと画面にホストカードのIPアドレスが表示されます。

## 2. 接続先を指定する

IPアドレスとMACアドレスを指定することによって常に同一のホストカードへ接続できるようになります。

この方法を使えばルータ越しに接続することも可能です。

以下のどちらかの方法で指定してください。

1)OSDで「オプション」-「設定」-「セッション」でIPアドレス(もしくはFQDN)とMACアドレスを指定します。

次に、「ディスカバリ」のタブで「ホストディスカバリを有効にする」のチェックを外します。

2)WebブラウザからポータルのIPアドレスを開いて「Configuration」-「Session」を開き、

「Peer IP address」、「Peer MAC Address」を入力します。

次に「Configuration」-「Discovery」を開き「Enable Host Discovery」のチェックを外します。

他の項目は、チェックを入れておいてください。

これで、接続ボタンをクリックするとホストカードを探さないで接続しにいくなるようになるため接続までの時間が多少早くなります。

ポータルは前回接続したホストのIPアドレスをこの場所に記憶します。

そのためにはじめにディスカバリを使用して接続し、その後「ホストディスカバリを有効にする」のチェックを外すと簡単に設定ができます。

使用する帯域の上限を設定することによって、ネットワーク資源を効率よく使用することが出来ます。

ホストカードのWebインターフェースにアクセスし、「Configuration」-「Bandwidth」を開きます。

Device Bandwidth Limit: (使用帯域の上限)

Device Bandwidth Target: (ターゲットとする帯域幅)

Device Bandwidth Floor: (使用帯域の下限)

使用帯域を絞るだけならば、Device Bandwidth Limitを変更するだけでかまいません。

設定はkbps単位で行います。(3.0以前のBIOSはMbps単位)

### 5-1. 低帯域でELSA VIXELを使う

低帯域でELSA VIXELを使用するとマウスカーソルが飛んだり、キー入力が飛んだりします。

それを防ぐためにTeradiciより専用のツールが用意されています。

これを使用すると、ローカルマウスと、ローカルキーボードの機能が使えるようになります。

ローカルマウスは、接続先のマウスとは別に、ポータル上にマウスポインタを表示します。

ローカルマウスは、ネットワーク帯域に影響されないため快適に動きます。

ローカルマウスは位置をリモートのPCに送るので、リモート側のマウスも追従してきます。

これにより、ローカルマウスでポイントしたところに確実にリモートのマウスポインタが移動してきます。

ローカルキーボードは、ポータル側でキーを一旦バッファして転送するため、キーの取りこぼしがなくなります。

### インストール方法

1. ELSA JAPAN WEBサイトから「PCoIPドライバソフトウェア」をダウンロードします。

<http://www.elsa-jp.jp/download/remotegraphics/index.html>

対応ファームウェアバージョンを確認してください。最新のファームウェアは対応していない場合があります。

対応OS Windows XP SP2以上 32bit, 64bit  
Windows Vista 32bit,64bit

2. ホストカードのWebインターフェースへアクセスして、「Configuration」-「Host Driver Function」を開きます。  
「Enable Host Driver Function」にチェックを入れます。保存したらホストPCを再起動します。

3. 「PCoIPドライバソフトウェア」をインストールします。インストール中一度再起動がかかる事があります。  
詳しくは付属のインストールガイド「PCoIP Host SW User Guide」を参照してください。

4. タスクトレイのPCoIP Agentを起動して、「Enable Local Cursor and Keyboard」にチェックを入れます。

画面データの送り方を調整することによって、  
低帯域での画質とフレームレートの調整が出来ます。

### 6-1. Minimum Image QualityとMaximum Initial Image Qualityの調整

Minimum Image Quality(イメージの最小サイズ)

Maximum Initial Image Quality(最初に送るイメージのクオリティの最大値)

ELSA VIXELはネットワークの帯域の許す範囲で、上記パラメーターを上限值にデータを送ります。低帯域でフレームレートを優先する場合は、Minimum Image QualityとMaximum Image Qualityを最小値に設定してそこから徐々に上げていってください。

Maximum Image Qualityを大きくすると画質はあがりますが、フレームレートは下がります。

#### 低帯域(上限25Mbps、ターゲット20Mbps)の設定例

ELSA VIXEL H200側の設定

Device Bandwidth Limit: 25Mbps(25600kbps)

Device Bandwidth Target: 20Mbps(20480kbps)

Device Bandwidth Floor:(0)

ELSA VIXEL D200側の設定(Webインターフェース)

Minimum Image Quality: 40

Maximum Initial Image Quality:50

動いている部分のフレーム数より、画面品質を上げ対場合は、「Maximum Initial Image Quality」を70-80ぐらいに上げます。  
フレーム数を優先にする場合はMinimumとMaximum両方とも30まで下げてください。

### 6-2. ユーザーによる調整

ELSA VIXEL D200のOSD画面で画質とフレームレートのバランスを変更することが出来ます。

この変更は、管理者がWebインターフェースを使って設定した範囲内でのみ行えます。

ユーザーはOSDの画面で「オプション」-「ユーザー設定」-「画質」を開いて調整できます。



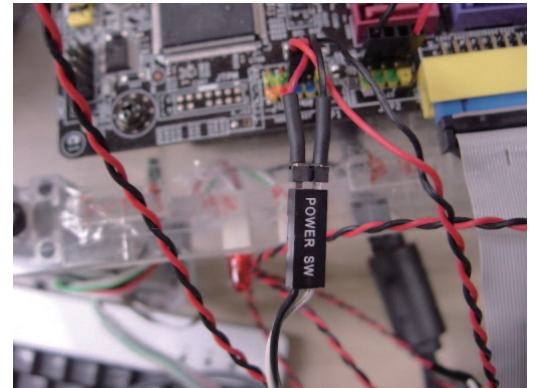
ELSA VIXELにはリモートパワーオンの方法が3種類あります。

標準では、ポータルが常に同じホストに接続する環境でしか使用できません。

複数のホストに対応したい場合は、Leostream Connection BrokerやVMware View Managerを組み合わせる必要があります。

## 7-1. パワーオンケーブルを使用する

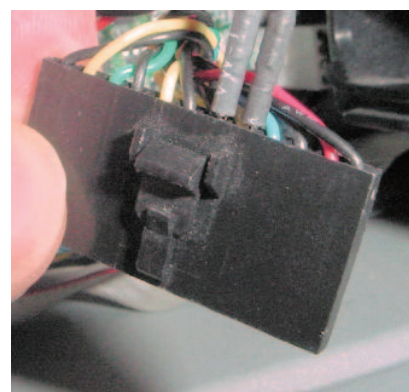
1. 付属のパワーボタンケーブルをパワーボタンケーブルコネクタへ接続します。  
ソケットの黒いケーブル側をマザーボードの電源スイッチが接続されているグランド(GND)ピンへ、赤いケーブルがパワー(PWR)ピンへ接続します。
2. ケースの電源スイッチのケーブルをパワーボタンケーブルのピン側に接続します。
3. ポータルのOSDで、「オプション」-「設定」-「ディスカバリ」を開いて「ホストディスカバリ」のチェックを外してください。
4. ポータルのOSDで、「オプション」-「設定」-「セッション」を開いて、接続したいPCのIPアドレスとMACアドレスが設定されている事を確認してください。
5. 接続ボタンをクリックするとマシンの電源が入ります。



以上でポータルの前面にある“Remote PC”ボタンが、ホストPCの電源ボタンと同じ動きをするようになります。電源長押しでのシャットダウンも行うことが出来るようになります。

### 注意

メーカー製PCなどは、フロントパネルのケーブルが1つのコネクタで集中管理されている場合があります。その場合は、使用できません。



## 7-2. PCIe経由で起動する

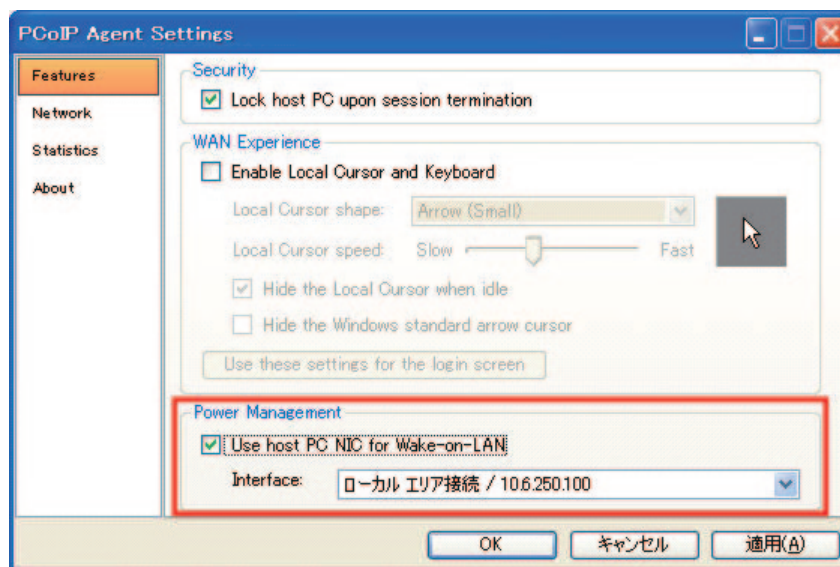
ホストカードのJP12を1-2ショートに設定します。

PC(M/B)BIOSがPCIe経由の起動に対応していない場合は、リモートパワーオンは出来ません。

また、スロットによっては対応していない物もありますので、スロット変更も試してみてください。

## 7-3. ホストのLANカードにマジックパケットを送る

1. ELSA VIXEL H200とELSA VIXEL D200正しく接続されている状態で、PCoIP Driver Softwareをインストールします。
2. タスクトレイのPCoIP Agentのプロパティを開きます。
3. 左側のメニューの「Features」を選択し、Power Managementのグループにある「Use host PC NIC for Wake-on-LAN」にチェックを入れます。
4. Interfaceのローカルエリア接続が、お使いのPCのIPアドレスになっていることを確認してください。



## 8 Tips

### 8-1. PCが確実に起動しているか確認する方法

初めてホストカードをインストールしたときに、相性等の問題で画面が表示されない場合があります。そのような場合は、以下のような方法で起動を確認します。また、デュアルリンクのモニタには一部動作しない物もあります。

1. モニタをPCに直結して、起動するか確認します。  
その後ポータルから接続して、マウスやキーボードが認識されているか確認します。  
起動が確認できたら、PC、ポータルともに電源を落としてモニタをポータルに接続します。
2. モニタを2台使って確認する  
グラフィックスカードのプライマリにモニタを接続します。次に、ポータルのセカンダリにモニタを接続します。  
ホストカードのDVI-2をグラフィックスカードのセカンダリに接続します。PCの電源を入れて起動を確認します。  
PCが起動したら、ポータルから接続します。  
PCをデュアルモニタの設定にしてポータル側から画面が表示されることを確認します。

ポータルは前回接続されていたモニタを記憶しており、それをPC側に送ります。そのため高解像度のモニタを接続したあとに低解像度のモニタを接続すると、OSによっては表示しないことがあります。そのような場合は、再起動すると正常に表示するようになります。

## 8-2. 設定を初期化する

### 1. ポータルの初期化

OSD画面から「オプション」「設定」「リセット」「初期化」ボタンをクリックし、初期化された設定を保存してリセットします。

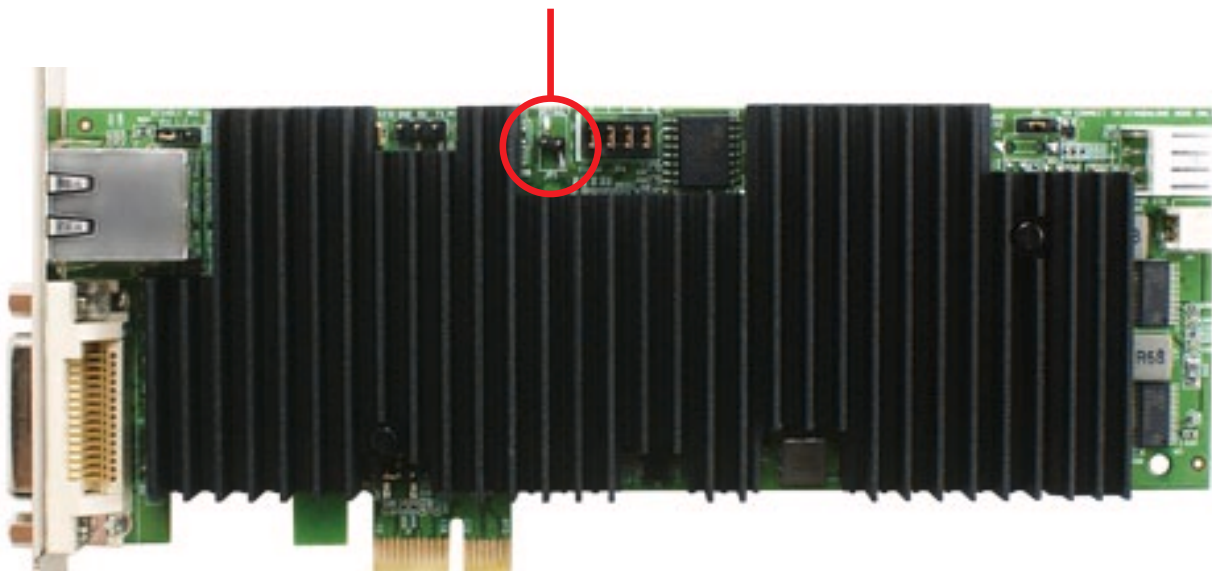
### 2. ホストカードの初期化

ホストカードのボード上部の真ん中あたりあるデフォルトジャンパー（JP 1）にジャンパーピンを刺してショートさせます。

次にパソコンにインストールして、電源を入れます。ボードのLEDが点灯して消えたら電源を切ってください。

PCのコンセントを抜いて、完全に電源が流れなくなってからカードを抜いてジャンパを外してください。

Factory Default Reset ジャンパー



## 8-3. PC以外の機器を接続する

DVI-Dの出力を持つ機器を接続すれば、PCの画面と同様にネットワーク経由で転送することが出来ます。

例えば、DVI-1にグラフィックスカードを接続し、DVI-2にHDカメラを接続（HDMI-DVI変換を行う）するという使い方が出来ます。

ただしHDCPには対応していませんので、地デジやブルーレイなどのコンテンツ保護のされたデータは表示できません。



接続可能な入力信号一覧(インターレースには対応していません)

Description	Source	Horizontal Pixel		Vertical Line		fH kHz	fV Hz	Pixel Clock MHz
		Total	Active	Total	Active			
720 x 400 @70 Hz	IBM, VGA	900	720	449	400	31.47	70.09	28.32
720 x 400 @88 Hz	IBM, XGA	900	720	449	400	39.44	87.85	35.5
640 x 480 @60 Hz	IBM, VGA	800	640	525	480	31.47	59.94	25.18
640 x 480 @67 Hz	Apple, MacII	864	640	525	480	35	66.67	30.24
640 x 480 @67 Hz	VESA	896	640	525	480	34.98	66.62	31.34
640 x 480 @72 Hz	VESA	832	640	520	480	37.86	72.81	31.5
640 x 480 @75 Hz	VESA	840	640	500	480	37.5	75	31.5
800 x 600 @56 Hz	VESA	1024	800	625	600	35.16	56.25	36
800 x 600 @60 Hz	VESA	1056	800	628	600	37.88	60.32	40
800 x 600 @72 Hz	VESA	1040	800	666	600	48.08	72.19	50
800 x 600 @75 Hz	VESA	1056	800	625	600	46.88	75	49.5
832 x 624 @75 Hz	Apple, MacII	1120	832	654	624	49.11	75.09	55
1024 x 768 @87 Hz	IBM	1264	1024	817	768	35.52	43.48	44.9
1024 x 768 @60 Hz	VESA	1344	1024	806	768	48.36	60	65
1024 x 768 @70 Hz	VESA	1328	1024	806	768	56.48	70.07	75
1024 x 768 @75 Hz	VESA	1312	1024	800	768	60.02	75.03	78.75

Description	Source	Horizontal Pixel		Vertical Line		fH kHz	fV Hz	Pixel Clock MHz
		Total	Active	Total	Active			
1280 x 1024 @75 Hz	VESA	1688	1280	1066	1024	79.98	75.02	135
1152 x 870 @75 Hz	Apple, MacII	1456	1152	915	870	68.68	75.06	100
640 x 480 @85 Hz	VESA	832	640	509	480	43.27	85.01	36
800 x 600 @85 Hz	VESA	1048	800	631	600	53.67	85.06	56.25
1024 x 768 @85 Hz	VESA	1376	1024	808	768	68.68	85	94.5
1280 x 1024 @60 Hz	VESA	1688	1280	1066	1042	63.98	60.02	108
1280 x 1024 @67 Hz	IBM	1696	1280	1056	1024	70.75	67	120
1280 x 1024 @67 Hz	IBM	1696	1280	1056	1024	70.75	67	120
1280 x 1024 @67 Hz	SUN	1632	1280	1075	1024	71.72	66.72	117.05
1280 x 1024 @67 Hz	SUN	1648	1280	1075	1024	71.68	66.68	118.13
1280 x 1024 @76 Hz	SUN	1664	1280	1066	1024	81.13	76.11	135
1280 x 1024 @85 Hz	VESA	1728	1280	1072	1024	91.15	85.02	157.5
1400 x 1050 @60 Hz	VESA	1560	1400	1080	1050	64.74	59.95	101
1680 x 1050 @60 Hz	VESA	1840	1680	1080	1050	64.67	59.88	119
1600 x 1200 @60 Hz	VESA	2160	1600	1250	1200	75	60	162
1920x1080p @60 Hz	HDTV	2200	1920	1125	1080	67.5	60	148.5
1920 x 1200 @60 Hz	VESA	2080	1920	1235	1200	74.04	60	154

## Q1. ELSA VIXELの規定値

### A1.

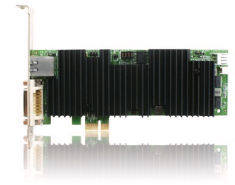
#### 1. ELSA VIXEL D200

DHCP：有効  
 IP アドレス：192.168.1.50  
 サブネットマスク：255.255.255.0  
 ゲートウェイ：192.168.1.1  
 プライマリ DNS：0.0.0.0  
 セカンダリ DNS：0.0.0.0



#### 2. ELSA VIXEL H200

DHCP：有効  
 IP アドレス：192.168.1.100  
 サブネットマスク：255.255.255.0  
 ゲートウェイ：192.168.1.1  
 プライマリ DNS：0.0.0.0  
 セカンダリ DNS：0.0.0.0



## Q2. 使用するポート

### A2.

使用するポートはファームウェアのバージョンによって変わることがあります。  
 ここに記述されている番号は、ファームウェア3.1.xの物です。

#### 起動に必要なポート

使用機器	プロトコル	ポート番号	説明
ELSA VIXEL H200 & ELSA VIXEL D200	TCP	21	FTP
		80	HTTP
		427	SLP
		443	HTTPS
	UDP	53	DNS
		67	DHCP
		68	DHCP
		123	NTP
		427	SLP

#### コネクションマネージャーに必要なポート

使用機器	プロトコル	ポート番号	説明
H200 & D200	TCP	50000	CMI

#### ファームウェア3.1.xが使用するポート

使用機器	プロトコル	ポート番号
H200 & D200 を1:1で接続	TCP	50001, 4172
	UDP	4172
D200と VMware View Agent と接続	TCP	50002
	UDP	50002

\*Firewallを設置する場合は上記ポートを開けておいてください。VMwareとSSLで接続する場合は443も開けてください。  
 ホストのある側のFirewallで設定してください。

## Q3. NATは使えますか？

### A3.

NATは使えません。WAN経由で接続する場合はVPNを構築してください。

## Q 4. OSDやWebインターフェースにパスワードで保護することは出来ますか？

### A 4.

パスワードの設定は管理者用の設定で、標準では表示されないようになっています。

PCoIP Management Console(PCoIP Management Console)を使用することによってこれらの設定を行うことが出来ます。

PCoIP Management Consoleは以下のサイトからダウンロードできます。

<http://www.elsa-jp.jp/download/remotegraphics/index.html>

Management ConsoleはVMware社のVMware Player用の仮想PCとして提供されていますのでVMware Playerが必要です。もしくは、ESX(i)にコンバートして使用することが出来ます。

Management Consoleをインストールし仮想PCが起動したら、

「4.Manage Networking」コンソールからネットワークの設定を確認し、IPアドレスを控えておいてください。

必要であれば、Static IPの設定を行ってください。

Webブラウザから、Management ConsoleのIPアドレスにアクセスします。

パスワードを使用できるようにするには、

1. プロファイルの作成
2. グループの作成
3. デバイスの登録
4. プロファイルの適用

を行います。

はじめに上部メニューの「Profiles」を開いて、「Add New」をクリックします。

プロファイル名を入力してセーブします。名前はすべてアルファベットで入力してください。

プロファイルが追加されたら、「Set Properties」をクリックします。

「Security Configuration」を展開して、「Edit Properties」をクリックします。

「Enable Password Protection」の項目にチェックを入れ、「True」を選択します。「Save」をクリックして保存します。

次にメニューの「Groups」を開きます。「Add New」で新しいグループを作成します。グループ名を入力して、Profileのリストボックスから、適用するProfileを選択して「Save」をクリックして保存します。

次にメニューの「Devices」を開きます。グループにしたいデバイス(ホストおよびポータル)を選択して、右下の「Grouping」の項目の「Destination Group」からグループを選び「Add」をクリックします。

最後に、もう一度「Groups」を開いて、プロファイルを適用したいグループの「Apply Profile」をクリックします。これでプロファイルが適用されますので、再起動後パスワードの設定が出来るようになります。

## 接続に関するトラブル

### 1. 「オプション」「設定」「ディスカバリ」「ホストディスカバリを有効にする」をチェックしていますが、HOSTカードのIPアドレスがリストに表示されません。または、「接続可能はホストが見つかりません」が表示されます。

- ・ホストディスカバリは同一セグメント(サブネット)でしか使用できません。違うネットワークのホストへ接続する場合は、IPとMACアドレスを指定してください。(4-2参照)
- ・第1章から3章を参考にしてネットワークとIPの確認をしてください。
- ・ELSA VIXEL H200、ELSA VIXEL D200のLANコネクタのアクセスランプが点滅しているか確認してください。
- ・他のPCからELSA VIXEL H200、ELSA VIXEL D200へPingを打って動作しているか確認してください。
- ・ELSA VIXEL D200ポータルの「オプション」-「診断」-「Ping」タブからPingが打てますので、こちらからも確認してください。

### 2. IPアドレスとMACアドレスを指定しているが接続できません。「セッションタイムアウト」が表示される。

- ・第1章から3章を参考にしてネットワークとIPの確認をしてください。
- ・MACアドレスが正しいか確認してください。
- ・「ホストディスカバリを有効にする」のチェックが外れているのを確認してください。
- ・ELSA VIXEL H200、ELSA VIXEL D200のLANコネクタのアクセスランプが点滅しているか確認してください。
- ・他のPCからELSA VIXEL H200、ELSA VIXEL D200へPingを打って動作しているか確認してください。
- ・ELSA VIXEL D200ポータルの「オプション」-「診断」-「Ping」タブからPingが打てますので、こちらからも確認してください。

### 3. ディスカバリを有効にしていて、リストにELSA VIXEL H200のIPアドレスが表示されますが、接続ボタンをクリックしても接続できません。

- ・ELSA VIXEL H200とELSA VIXEL D200のファームウェアのバージョンが異なっている場合接続できません。ファームウェアのアップデートをお願いします。ファームウェアは下記サイトからダウンロードできます。

<http://www.elsa-jp.jp/download/remotegraphics/index.html>

## 画面表示に関するトラブル

### 1. 接続した後画面は切り替わるのですが、「ソース信号」と表示されて、画面がブラックアウトしたままです。

- ・第2章-1を参照して、ケーブルの接続が正しいか確認してください。
- ・使用中に他のホストに切り換えると、ホストに認識しているEDIDとELSA VIXEL D200が提供するEDIDに不一致が起こり、OSとドライバーによっては、まれに画面が表示されない場合があります。この場合は一旦OSを再起動させることによって新しいモニタを認識させる事が出来ます。切り替えが頻繁に行われる場合は、同一のモニタで統一するか、すべてのモニタで共通する解像度(周波数、タイミング等)に設定してください。

### 2. 画面表示がモザイク状(ざらついた状態)になります。

- ・6章を参照してELSA VIXEL D200のWebインターフェースにアクセスして、「Maximum Initial Image Quality」と「Minimum Image Quality」の設定を確認してください。帯域が十分確保できている環境下では、「Maximum Initial Image Quality」を60以上に設定してください。画面の変化量にもよりますが、「Maximum Initial Image Quality」を50以下にすると、インターレースGIFのような表示になります。
- ・5章を参照して、帯域幅が極端に低く(5,000k以下)ないか確認してください。低い場合は少し上げてください(10,000kbps程度)。ムービーの場合はさらに帯域が必要です(30000kbps以上)。



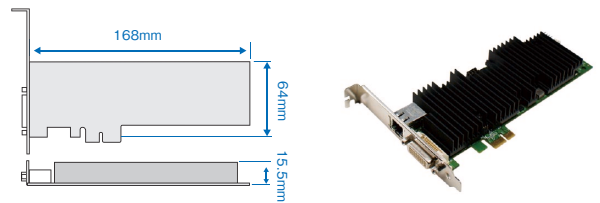
## ELSA VIXELの構成

ELSA VIXELはホストPC側に搭載するVIXEL H200ホストカードと、デスクトップポータルVIXEL D200の二つで構成されています。ホストカードにて、ホストPCから出力される映像、サウンド、USBの入出力データを圧縮、暗号化し、ポータル側にて転送されたデータの伸張、復号し、ポータルに接続されたディスプレイに表示します。

### ELSA VIXEL H200ホストカード

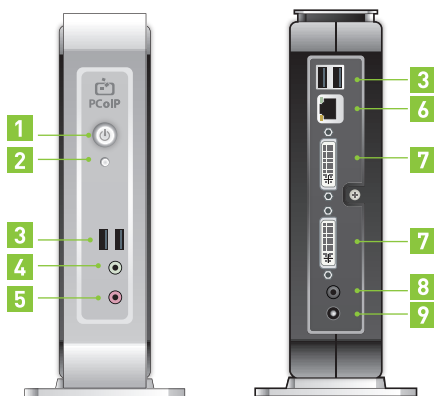
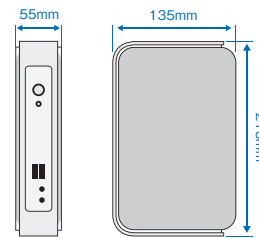
- ② PCI-Express x1バス接続 (PCI-E x1、x8、x16バスに接続可能)
- ② 大型ヒートシンクによるファンレス仕様
- ② 1スロット・ロープロファイル規格に準拠したサイズで薄型PCにも搭載可能
- ② 最大解像度1920×1200の2画面出力 (複数枚組み合わせる事で4画面以上の表示も可能※)
- ② 1Mbps~220Mbps帯域幅に対応
- ② USB1.1対応
- ② 2chステレオサウンド出力対応

※別途グラフィックスボードが必要となります。



### ELSA VIXEL D200 デスクトップポータル

- ② ファンレス仕様により高い静音性を実現
- ② コンパクトな本体で、省スペース (H:213mm×D:135mm×W:50mm)
- ② DVI-Iコネクタを2基搭載し2画面出力が可能
- ② 液晶ペンタプレットにも対応。株式会社ワコム [Cintiq 21UX]にて動作確認済み
- ② USBコネクタを4基搭載し、キーボード、マウスやプリンタ等の標準的なUSBデバイスを接続可能
- ② 2chステレオサウンド出力対応
- ② マイク端子を搭載し、ヘッドセットを接続可能



### ELSA VIXEL D200 コネクタ配置

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 VIXEL D200 電源ボタン</li> <li>2 リモートPC電源ボタン</li> <li>3 USBコネクタ×4<br/>前面に2つ、背面に2つUSBコネクタを搭載。キーボード、マウスといった周辺機器が接続可能です。</li> <li>4 ヘッドセット出力</li> <li>5 マイク入力</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>6 イーサネットポート</li> <li>7 DVI-Iコネクタ×2<br/>液晶モニター、液晶ペンタプレットなどを接続出来ます。最大解像度1920×1200の2画面出力が可能です。</li> <li>8 スピーカー出力</li> <li>9 AC電源コネクタ</li> </ul> |
|---|--|

## 株式会社エルザ ジャパン

〒105-0014 東京都港区芝3丁目42番10号 三田UTビル  
TEL.03-5765-7615 FAX.03-5765-7235

● ELSA (エルザ) は、テクノロジー・ジョイント株式会社の登録商標です。● PC-over-IP and PCoIP are registered trademarks of Teradici Corporation.  
● Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標及び登録商標です。  
● その他の商品名は各社の商標または登録商標です。● 仕様などは改良のため、予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ先